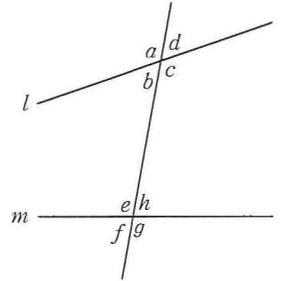


# 4-1 対頂角, 同位角, 錯角

## Point!

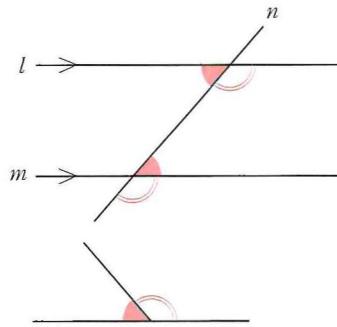
❗ 2つの角の関係 (右の図を参照)

- ・ **対頂角** ...  $\angle b$  と  $\angle d$  のように, 向かい合った2つの角。  
他にも,  $\angle e$  と  $\angle g$  などがある。  
対頂角は **等しい**。
- ・ **同位角** ...  $\angle a$  と  $\angle e$  のような位置にある2つの角。  
他にも,  $\angle b$  と  $\angle f$ ,  $\angle d$  と  $\angle h$  などがある。
- ・ **錯角** ...  $\angle b$  と  $\angle h$  のような位置にある2つの角。  
他には,  $\angle c$  と  $\angle e$  がある。☺



❗ 2つの直線  $l, m$  に1つの直線  $n$  が交わる時

- ・  $l \parallel m$  のとき, **同位角**, **錯角** は等しい。
- ・ **同位角**, **錯角** が等しいとき,  $l \parallel m$

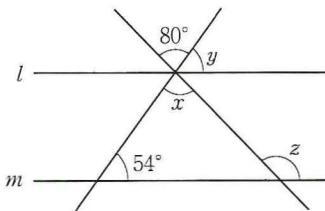


❗ あわせて1直線になる角の和は  **$180^\circ$**  である。☺

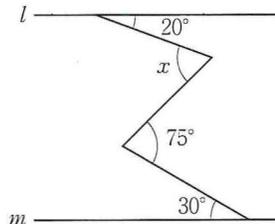
## Warm Up

次の図で,  $\angle x, \angle y, \angle z$  の大きさを求めなさい。

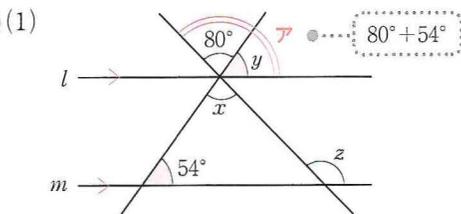
(1)  $l \parallel m$



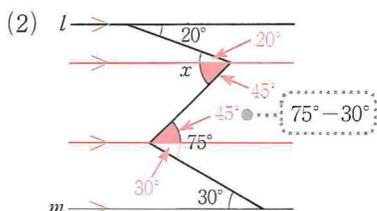
(2)  $l \parallel m$



解説



$\angle x$  は,  $80^\circ$  の角の対頂角なので,  $\underline{\angle x = 80^\circ}$   
 $\angle y$  は,  $54^\circ$  の角の同位角なので,  $\underline{\angle y = 54^\circ}$   
 左の図でアの角は,  $80^\circ + \angle y = 80^\circ + 54^\circ = 134^\circ$   
 $\angle z$  は, アの角の同位角なので,  $\underline{\angle z = 134^\circ}$



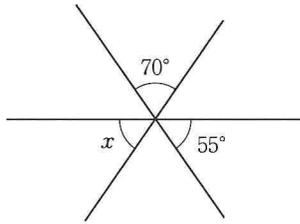
左の図のように,  $l, m$  に平行な補助線を2本ひく。  
 錯角を利用して, わかる角度を書き入れる。  
 $\underline{\angle x = 20^\circ + 45^\circ}$   
 $\underline{\angle x = 65^\circ}$

4 平行と合同

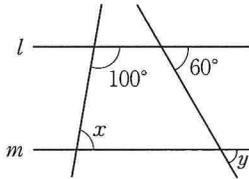
Try

次の図で,  $\angle x$ ,  $\angle y$  の大きさを求めなさい。

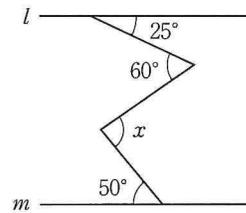
(1)



(2)  $l \parallel m$



(3)  $l \parallel m$

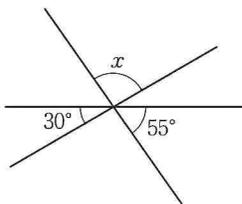


Exercise

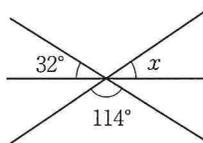
次の問いに答えなさい。

(1) 次の図で,  $\angle x$ ,  $\angle y$  の大きさを求めなさい。

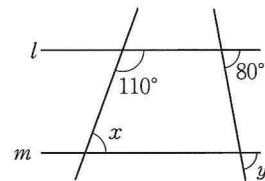
①



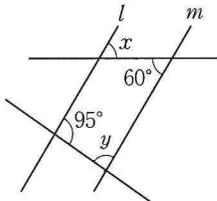
②



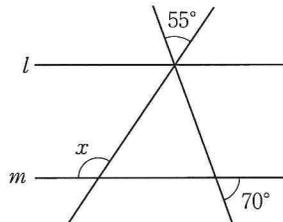
③  $l \parallel m$



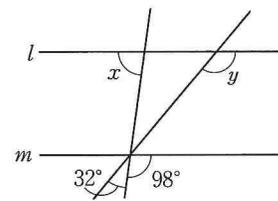
④  $l \parallel m$



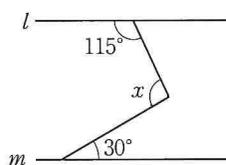
⑤  $l \parallel m$



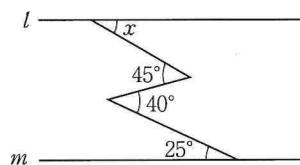
⑥  $l \parallel m$



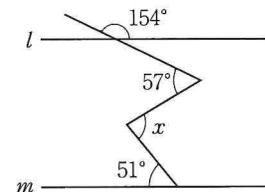
⑦  $l \parallel m$



⑧  $l \parallel m$

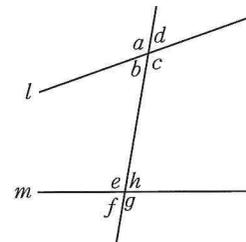


⑨  $l \parallel m$



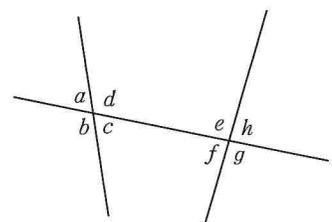
(2) 右の図について, 次の( )にあてはまることばを書きなさい。

- ・  $\angle b$  と  $\angle d$  のように, 向かい合った2つの角を(① )という。
- ・  $\angle a$  と  $\angle e$  のような位置にある2つの角を(② )という。
- ・  $\angle b$  と  $\angle h$ ,  $\angle c$  と  $\angle e$  のような位置にある2つの角を(③ )という。



(3) 右の図について, 次の問いに答えなさい。

- ①  $\angle e$  の対頂角を答えなさい。
- ②  $\angle e$  の同位角を答えなさい。
- ③  $\angle e$  の錯角を答えなさい。
- ④  $\angle a$  と等しい角を答えなさい。

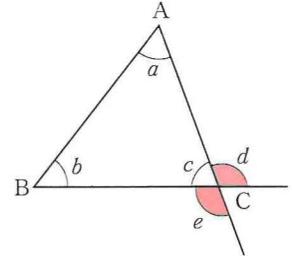


# 4-2 三角形の内角と外角

## Point!

❗ 三角形の角 (右の図を参照)

- ・  $\triangle ABC$  の 内角 …  $\angle a, \angle b, \angle c$
- ・  $\triangle ABC$  の頂点 C における 外角 …  $\angle d, \angle e$  ☹️



❗ 三角形の内角の和は  $180^\circ$  である。

❗ 三角形の1つの外角は、そのとなりにない2つの内角の和に等しい。

右の図で、 $\angle d = \angle a + \angle b$ ,  $\angle e = \angle a + \angle b$  ☹️

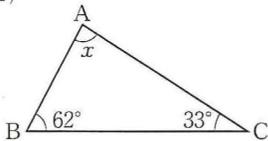
❗  $90^\circ$  より小さい角を 鋭角,  $90^\circ$  の角を 直角,  $90^\circ$  より大きく  $180^\circ$  より小さい角を 鈍角 という。

❗ 3つの内角がすべて鋭角である三角形を 鋭角三角形, 1つの内角が直角である三角形を 直角三角形, 1つの内角が鈍角である三角形を 鈍角三角形 という。 ☹️

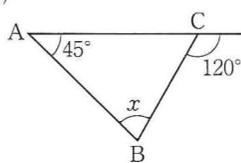
## Warm Up

次の図で、 $\angle x, \angle y$  の大きさを求めなさい。

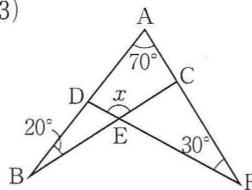
(1)



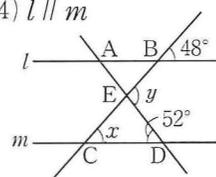
(2)



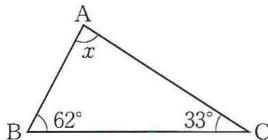
(3)



(4)  $l \parallel m$

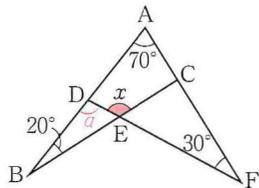


解説 (1)



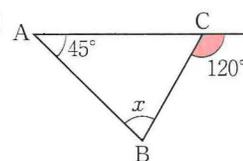
$\angle x + 62^\circ + 33^\circ = 180^\circ$  なので、  
 $\angle x = 180^\circ - (62^\circ + 33^\circ)$   
 $\angle x = 85^\circ$

(3) 角が2つわかっている三角形は、残り1つの角が求められる。



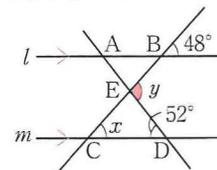
$\triangle ADF$  に注目して、  
 $\angle a = 70^\circ + 30^\circ = 100^\circ$   
 $\triangle DBE$  に注目して、  
 $\angle x = \angle a + 20^\circ$   $\angle a = 100^\circ$  なので、  
 $\angle x = 100^\circ + 20^\circ = 120^\circ$   
 $\angle x = 120^\circ$

(2)



$120^\circ = \angle x + 45^\circ$  なので、  
これを解いて、 $\angle x = 75^\circ$

(4) 平行線があるときは、同位角や錯角も利用する。

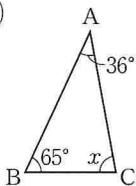


同位角は等しいので、 $\angle x = 48^\circ$   
 $\triangle ECD$  に注目して、  
 $\angle y = \angle x + 52^\circ$   $\angle x = 48^\circ$  なので、  
 $\angle y = 48^\circ + 52^\circ$   
 $\angle y = 100^\circ$

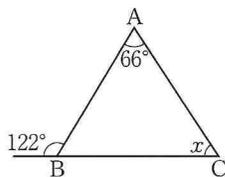
Try

次の図で、 $\angle x$ ,  $\angle y$  の大きさを求めなさい。

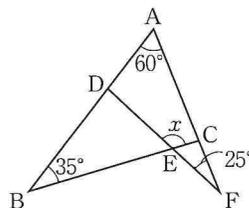
(1)



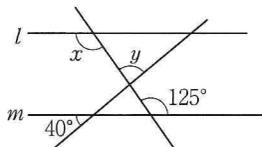
(2)



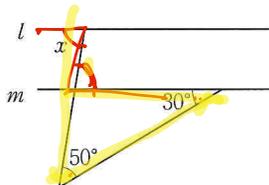
(3)



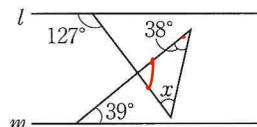
(4)  $l \parallel m$



(5)  $l \parallel m$



(6)  $l \parallel m$

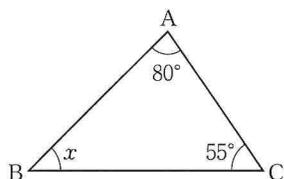


Exercise

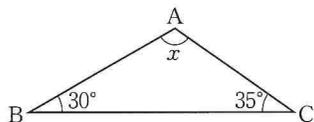
次の問いに答えなさい。

(1) 次の図で、 $\angle x$ ,  $\angle y$  の大きさを求めなさい。

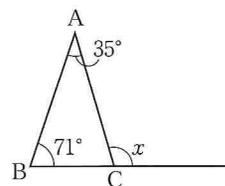
①



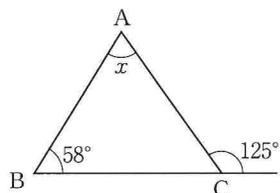
②



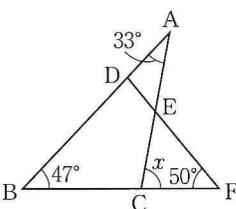
③



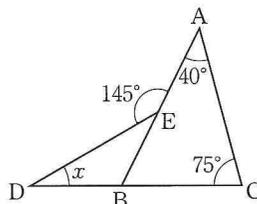
④



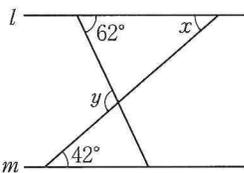
⑤



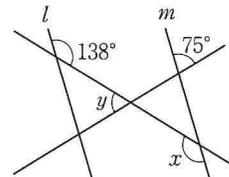
⑥



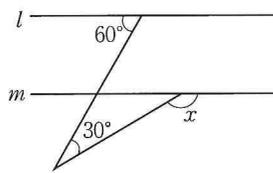
⑦  $l \parallel m$



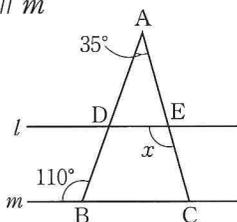
⑧  $l \parallel m$



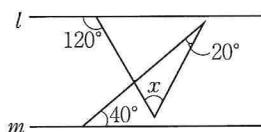
⑨  $l \parallel m$



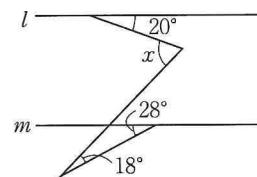
⑩  $l \parallel m$



⑪  $l \parallel m$



⑫  $l \parallel m$



(2) 次の( )にあてはまることばを書きなさい。

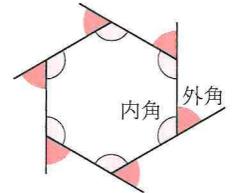
- ・  $90^\circ$  より小さい角を(① ),  $90^\circ$  の角を(② ),  $90^\circ$  より大きくて  $180^\circ$  より小さい角を(③ ) という。
- ・ 3つの内角がすべて(①)である三角形を(④ ), 1つの内角が(②)である三角形を(⑤ ), 1つの内角が(③)である三角形を(⑥ )という。

# 4-3 多角形の内角と外角

## Point!

!  $n$  角形の  $\begin{cases} \text{内角の和} = \frac{180^\circ \times (n-2)}{1} \\ \text{外角の和} = \frac{360^\circ}{1} \end{cases}$

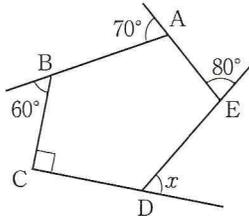
! 正  $n$  角形の  $\begin{cases} \text{1つの外角} = \frac{360^\circ}{n} \\ \text{1つの内角} = \frac{180^\circ - \frac{360^\circ}{n}}{1} \end{cases}$



## Warm Up

次の問いに答えなさい。

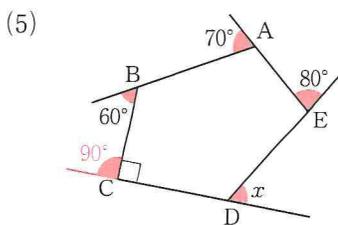
- (1) 六角形の内角の和を求めなさい。
- (2) 正十五角形の1つの内角の大きさを求めなさい。
- (3) 内角の和が  $1260^\circ$  である多角形を答えなさい。
- (4) 1つの外角が  $36^\circ$  の正多角形を答えなさい。
- (5) 下の図で、 $\angle x$  の大きさを求めなさい。



**解説** (1)  $180^\circ \times (6-2) = 180^\circ \times 4 = 720^\circ$  (六角形の内角の和)  
 (2)  $180^\circ - \frac{360^\circ}{15} = 180^\circ - 24^\circ = 156^\circ$  (正十五角形の1つの内角)

(3)  $1260^\circ = 180^\circ \times (n-2)$  (内角の和が  $1260^\circ$ )  
 $1260^\circ = 180^\circ \times n - 360^\circ$   
 $180^\circ \times n - 360^\circ = 1260^\circ$   
 $180^\circ \times n = 1620^\circ$   
 $n = 9$  九角形 (漢数字で答える)

(4) 1つの外角の公式を利用し、 $n$  を求める。  
 $36^\circ = \frac{360^\circ}{n}$  (1つの外角が  $36^\circ$ )  
 $36^\circ \times n = 360^\circ$   
 $n = 10$  正十角形 (「正〇角形」と答える)



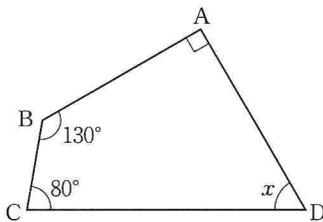
頂点 C の外角は  $90^\circ$   
 外角の和は  $360^\circ$  なので、  
 $\angle x = 360^\circ - (80^\circ + 70^\circ + 60^\circ + 90^\circ)$   
 $= 60^\circ$   $\angle x = 60^\circ$

Try

次の問いに答えなさい。

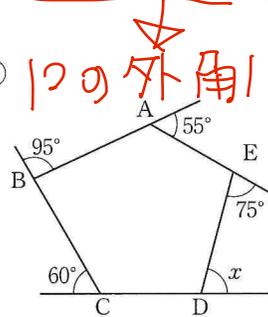
- (1) 十角形の内角の和を求めなさい。
- (3) 内角の和が  $1800^\circ$  である多角形を答えなさい。
- (5) 1つの外角が  $40^\circ$  の正多角形を答えなさい。
- (7) 下の図で、 $\angle x$  の大きさを求めなさい。

①



- (2) 正十角形の1つの内角の大きさを求めなさい。
- (4) 正八角形の1つの外角の大きさを求めなさい。
- (6) 1つの内角が  $162^\circ$  の正多角形を答えなさい。

②



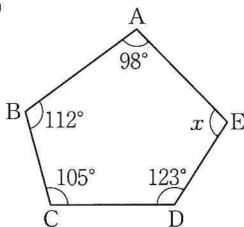
1つの外角  $180 - 162 = 18$   
 $360 \div 18$

Exercise

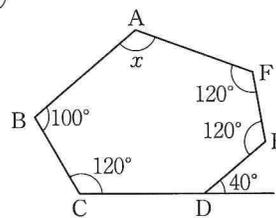
次の問いに答えなさい。

- (1) 八角形の内角の和を求めなさい。
- (3) 正八角形の1つの内角の大きさを求めなさい。
- (5) 内角の和が  $1620^\circ$  である多角形を答えなさい。
- (7) 正六角形の1つの外角の大きさを求めなさい。
- (9) 1つの外角が  $20^\circ$  の正多角形を答えなさい。
- (11) 1つの内角が  $156^\circ$  の正多角形を答えなさい。
- (13) 下の図で、 $\angle x$  の大きさを求めなさい。

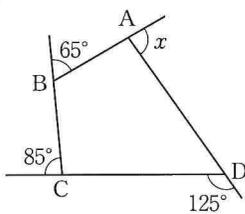
①



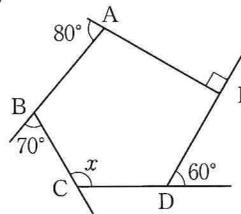
②



③



④



(14) 次の( )にあてはまる式を書きなさい。

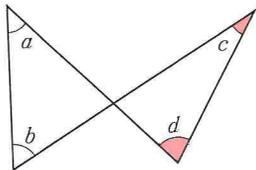
- ・  $n$  角形の { 内角の和 = (①) )
- { 外角の和 = (②) )
- ・ 正  $n$  角形の { 1つの外角 = (③) )
- { 1つの内角 = (④) )

# 4-4 求角 ①

## Point!

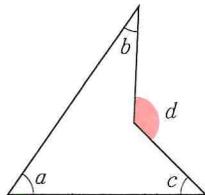
！ おぼえておくと便利な角の関係

ちょうちょ型



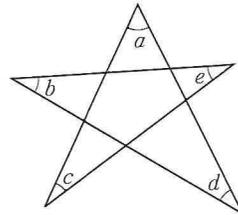
$$\angle a + \angle b = \angle c + \angle d$$

ブーメラン型



$$\angle d = \angle a + \angle b + \angle c$$

星型

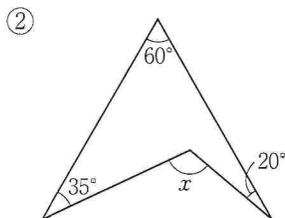
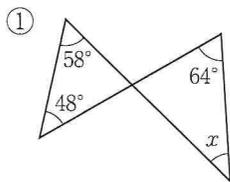


$$\angle a + \angle b + \angle c + \angle d + \angle e = 180^\circ$$

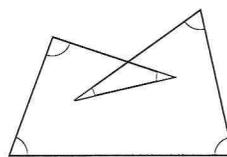
## Warm Up

次の問いに答えなさい。

(1) 下の図で、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



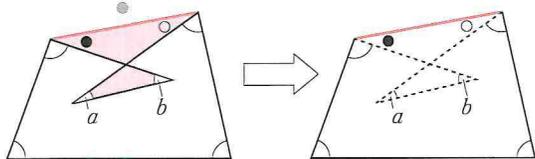
●(2) 印がついている角の和を求めなさい。



**解説** (1) ①  $58^\circ + 48^\circ = 64^\circ + \angle x$   
これを解いて、 $\angle x = 42^\circ$

②  $\angle x = 60^\circ + 35^\circ + 20^\circ$   
 $\angle x = 115^\circ$

(2) ちょうちょ型ができるように補助線をひく

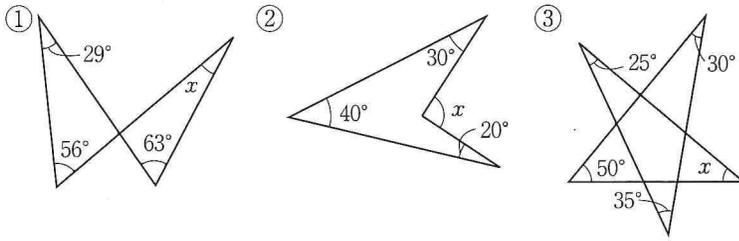


左の図のように補助線をひくと、 $\angle a + \angle b = \bullet + \circ$ となるので、求める角の和は四角形の内角の和と等しい。四角形の内角の和は、  
 $180^\circ \times (4 - 2)$   
 $= 180^\circ \times 2$   
 $= 360^\circ$   
 したがって、 $360^\circ$

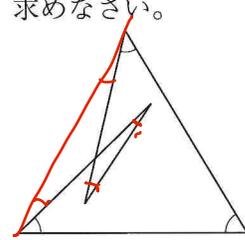
**Try**

次の問いに答えなさい。

(1) 下の図で、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



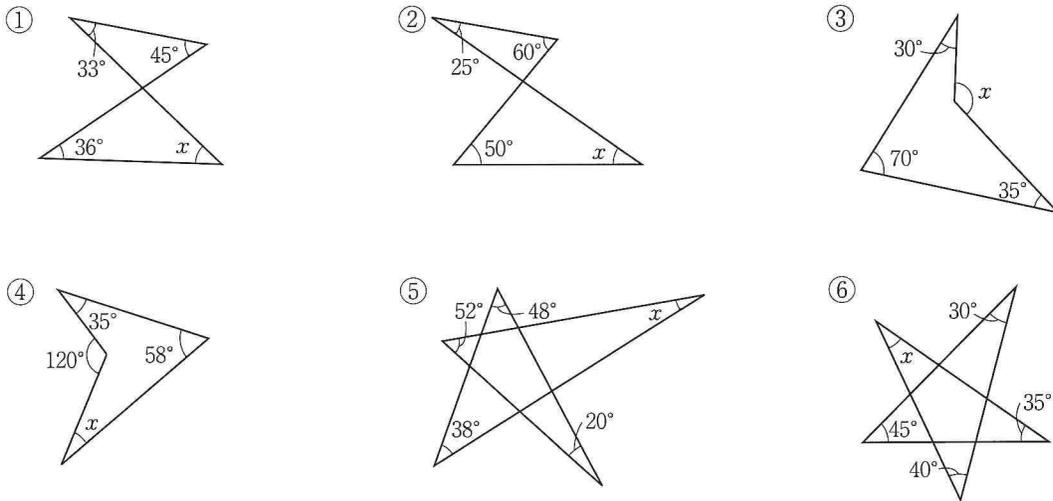
•(2) 印がついている角の和を求めなさい。



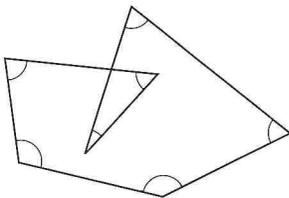
**Exercise**

次の問いに答えなさい。

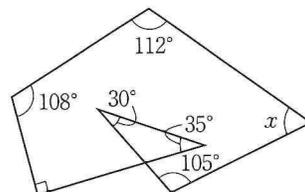
(1) 下の図で、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



•(2) 印がついている角の和を求めなさい。



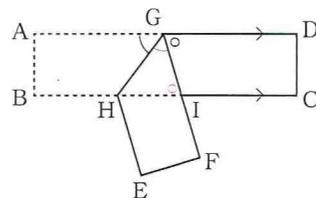
•(3) 下の図で、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



Point!

❗ 図形の折り返し

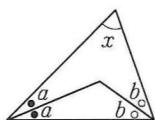
- ・もとあった場所の角と、折り返した後の角は等しくなる。
- ・平行線の錯角が等しいことを利用する。



❗ 角の二等分線

● = a, ○ = b として考える

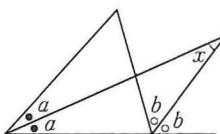
- ・ ● と ○ がすべて内角 → ①  $2a + 2b = \underline{\hspace{2cm}}$  の式をつくる。



- ②  $a + b = \underline{\hspace{2cm}}$  の式をつくり、両辺を2倍して  $2a + 2b = \underline{\hspace{2cm}}$  の形にする。

- ③ ① と ② の右辺をイコールでつなぎ、x を求める。

- ・ ● か ○ が外角 → ①  $2b - 2a = \underline{\hspace{2cm}}$  の式をつくる。



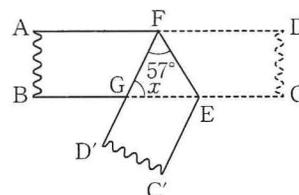
- ②  $b - a = \underline{\hspace{2cm}}$  の式をつくり、両辺を2倍して  $2b - 2a = \underline{\hspace{2cm}}$  の形にする。

- ③ ① と ② の右辺をイコールでつなぎ、x を求める。

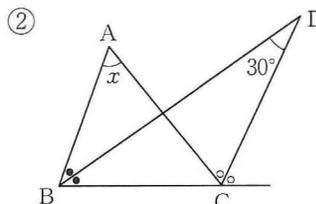
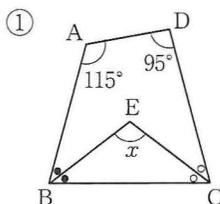
Warm Up

次の問いに答えなさい。

- (1) 紙テープを右の図のように折る。  $\angle GFE = 57^\circ$  のとき、 $\angle x$  の大きさを求めなさい。



- (2) 下の図で、 $\angle x$  の大きさを求めなさい。



解説

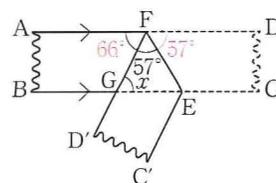
(1) もとあった場所の角と、折り返した後の角は等しいので、

$\angle DFE = 57^\circ$

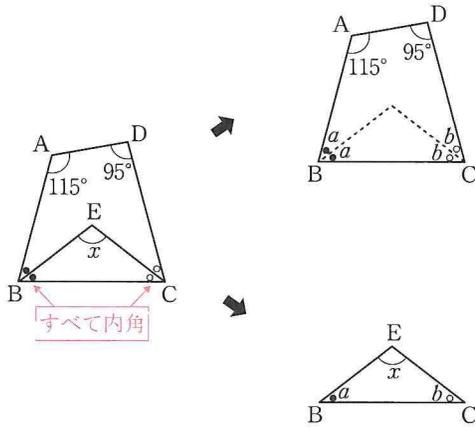
よって、 $\angle AFG = 180^\circ - (57^\circ \times 2) = 66^\circ$

平行線の錯角は等しいので、 $\angle x = \angle AFG$

$\angle x = 66^\circ$



(2) ①



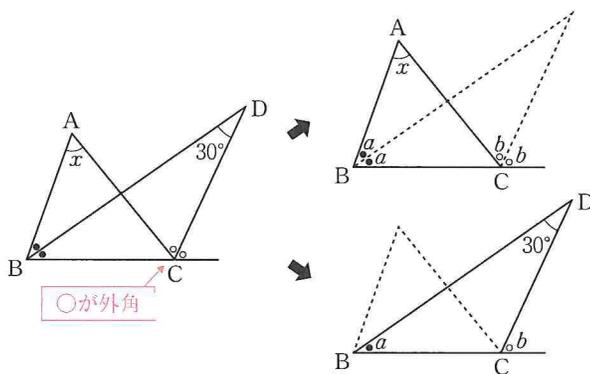
四角形 ABCD について、  
 $115^\circ + 2a + 2b + 95^\circ = 360^\circ$   
 $2a + 2b = 150^\circ \dots\dots ①$

$\triangle BEC$  について、  
 $\angle x + a + b = 180^\circ$   
 $a + b = 180^\circ - \angle x$

両辺を2倍して、  
 $2a + 2b = 360^\circ - 2\angle x \dots\dots ②$

①, ②より、 $150^\circ = 360^\circ - 2\angle x$   
 これを解いて、 $\angle x = 105^\circ$

②



$\triangle ABC$  について、  
 $2b = \angle x + 2a$  より、  
 $2b - 2a = \angle x \dots\dots ①$

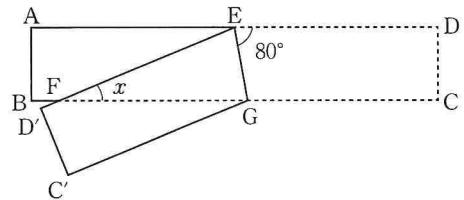
$\triangle DBC$  について、  
 $b = 30^\circ + a$  より、  
 $b - a = 30^\circ$

両辺を2倍して、  
 $2b - 2a = 60^\circ \dots\dots ②$   
 ①, ②より  $\angle x = 60^\circ$

Try

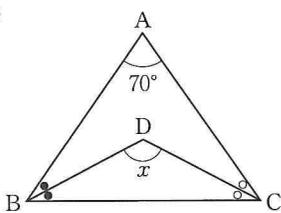
次の問いに答えなさい。

(1) 紙テープを右の図のように折ったとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

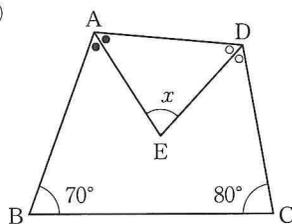


(2) 下の図で、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

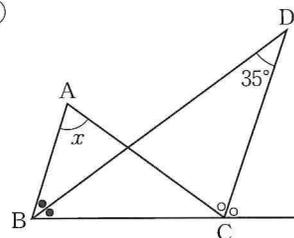
①



②



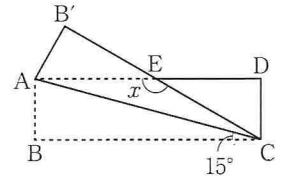
③



**Exercise**

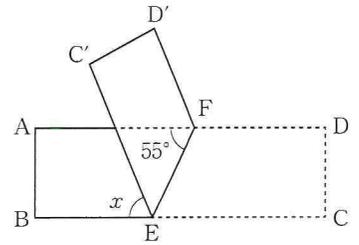
次の問いに答えなさい。

(1) 右の図のように、長方形 ABCD を折る。∠x の大きさを求めなさい。

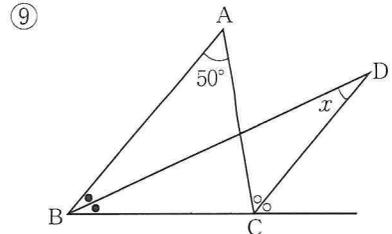
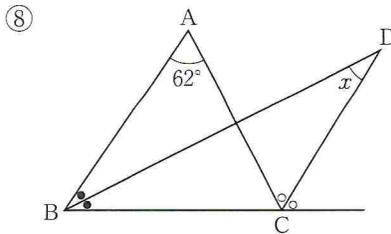
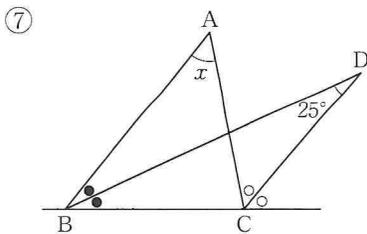
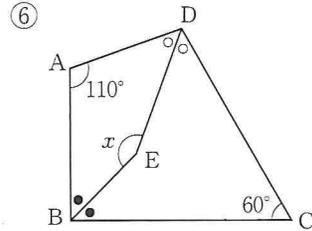
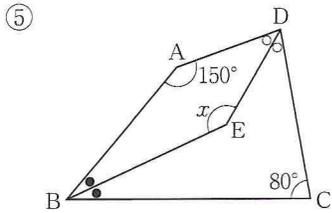
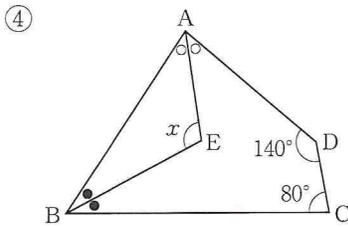
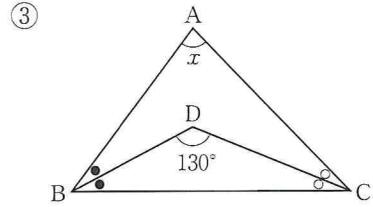
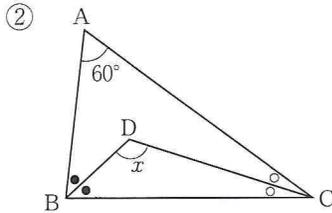
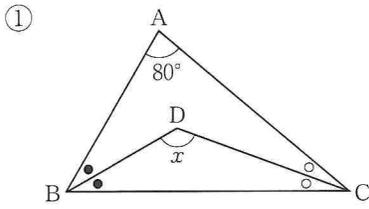


(2) 右の図のように、長方形 ABCD を線分 EF を折り目として折る。

∠AFE=55° のとき、∠x の大きさを求めなさい。



(3) 下の図で、∠x の大きさを求めなさい。

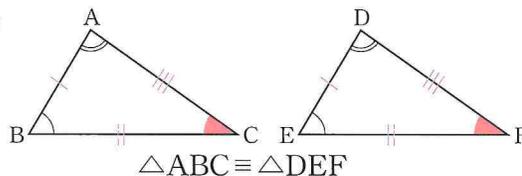


# 4-6 合同な図形

## Point!

❗ ぴったり重ね合わすことのできる2つの図形は、合同であるという。

右の図のように、合同な図形は**対応する頂点の順番**をそろえて、記号  $\equiv$  を使って表す。



「三角形 ABC 合同三角形 DEF」と読む

❗ 合同な図形の性質

対応する辺の長さ は等しい。

対応する角の大きさ は等しい。🔊

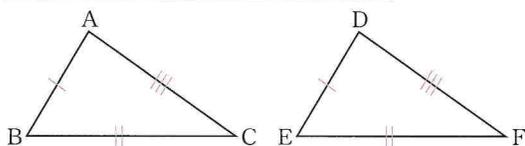
P.216 を見て教科書通りに赤ペンで書き写し、その表現で暗記しよう（使っている教科書は先生に確認しよう）。

❗ 三角形の合同条件

次の3つの条件のうち、どれか1つが成り立てば2つの三角形は合同である。

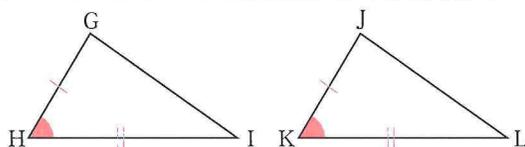
① **3組の辺がそれぞれ等しい**

「それぞれ」を忘れないように注意



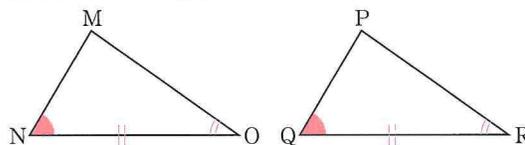
② **2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい**

「それぞれ」を忘れないように注意



③ **1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい**

「それぞれ」を忘れないように注意



❗ 合同な三角形のみつけ方

① 長さのわかる辺の数が同じ三角形どうしで組をつくる。

② 辺の数によって、あてはまる合同条件を選ぶ。

3本 → 3組の辺がそれぞれ等しい

2本 → 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい

1本 → 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい

③ 合同条件をみたしているか確認する。🔊

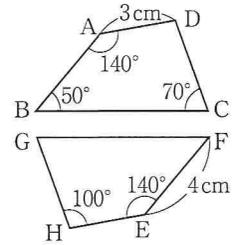
次ページへ続く

### Warm Up

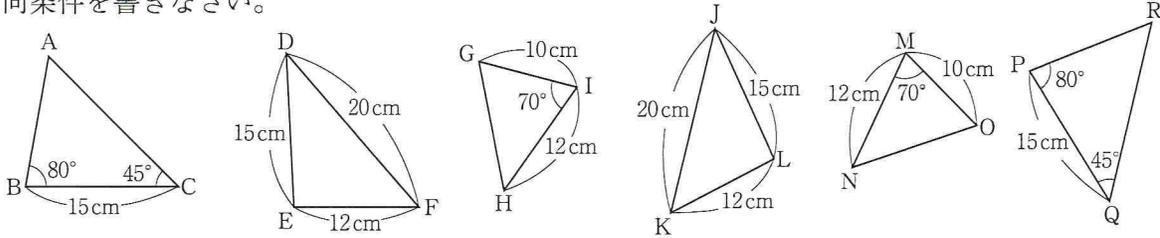
次の問いに答えなさい。

(1) 右の図の2つの四角形は合同である。次の問いに答えなさい。

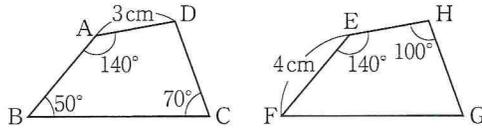
- ① 2つの四角形が合同であることを、記号 $\equiv$ を使って表しなさい。
- ② 辺HEの長さを求めなさい。
- ③  $\angle G$ の大きさを求めなさい。



(2) 下の図の中から合同な三角形を選び、記号 $\equiv$ を使って表しなさい。また、そのときに使った合同条件を書きなさい。

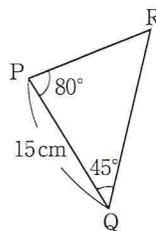
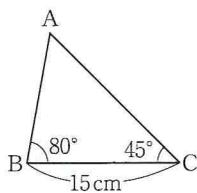


**解説** (1) 考えやすいように、対応する頂点の位置をそろえて図をかく。



- ① 四角形 ABCD  $\equiv$  四角形 EFGH      ② 3cm      ③ 70°

(2)

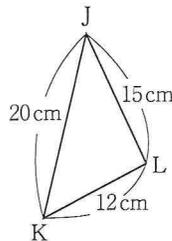
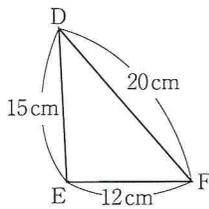


長さのわかる辺の数が1本の三角形の組

$\triangle ABC \equiv \triangle RPQ$

対応する頂点の順番をそろえる

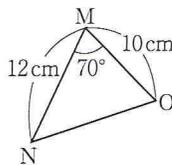
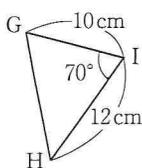
1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい



長さのわかる辺の数が3本の三角形の組

$\triangle DEF \equiv \triangle JLK$

3組の辺がそれぞれ等しい



長さのわかる辺の数が2本の三角形の組

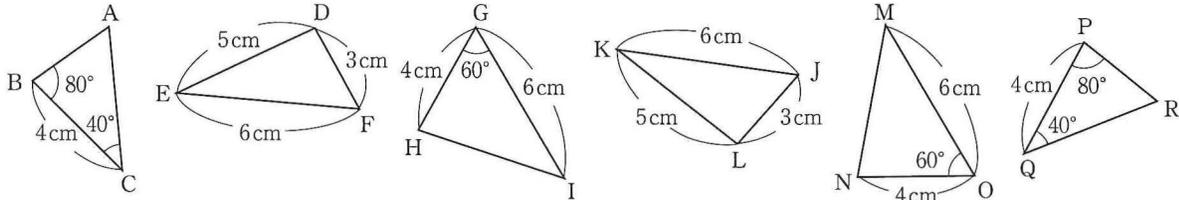
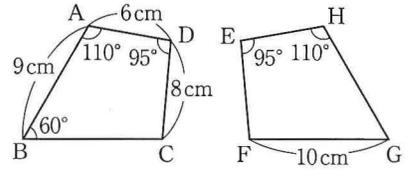
$\triangle GHI \equiv \triangle ONM$

2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい

Try

次の問いに答えなさい。

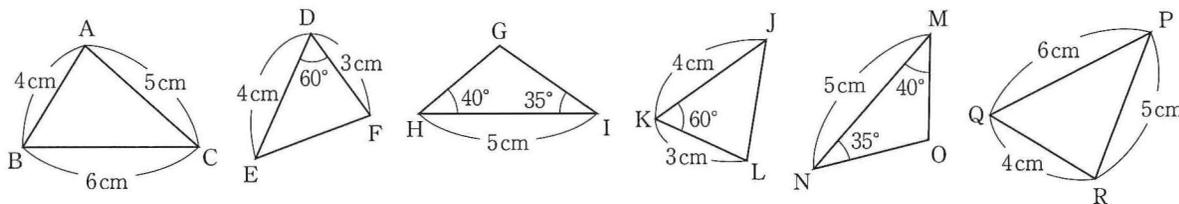
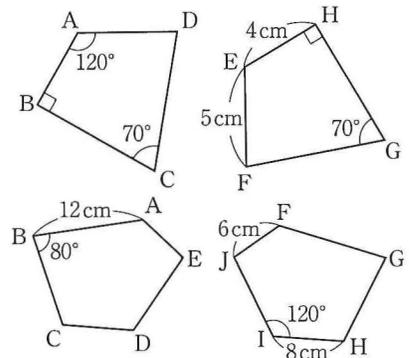
- (1) 右の図の2つの四角形は合同である。次の問いに答えなさい。  
 ① 2つの四角形が合同であることを、記号≡を使って表しなさい。  
 ② 辺HGの長さを求めなさい。  
 ③  $\angle G$ の大きさを求めなさい。
- (2) 下の図の中から合同な三角形を選び、記号≡を使って表しなさい。  
 また、そのときに使った合同条件を書きなさい。



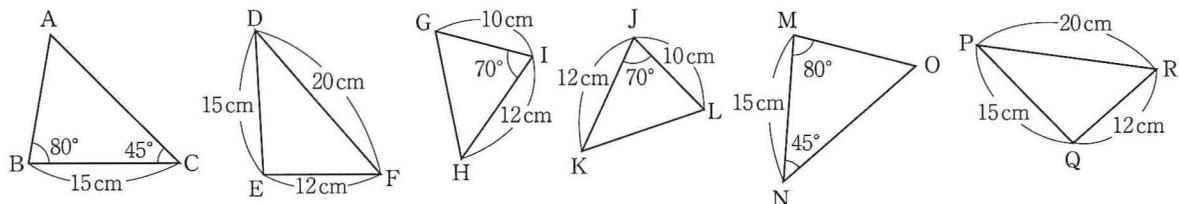
Exercise

次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図で、2つの四角形は合同である。次の問いに答えなさい。  
 ① 2つの四角形が合同であることを、記号≡を使って表しなさい。  
 ② 辺ADの長さを求めなさい。  
 ③  $\angle E$ の大きさを求めなさい。
- (2) 右の図で、2つの五角形は合同である。次の問いに答えなさい。  
 ① 2つの五角形が合同であることを、記号≡を使って表しなさい。  
 ② 辺CD, 辺FGの長さをそれぞれ求めなさい。  
 ③  $\angle D, \angle G$ の大きさをそれぞれ求めなさい。
- (3) 下の図の中から合同な三角形を選び、記号≡を使って表しなさい。  
 また、そのときに使った合同条件を書きなさい。



- (4) 下の図の中から合同な三角形を選び、記号≡を使って表しなさい。また、そのときに使った合同条件を書きなさい。



- (5) 三角形の合同条件を書きなさい。

- (1) )  
 (2) )  
 (3) )

# 4-7 三角形の合同

## Point!

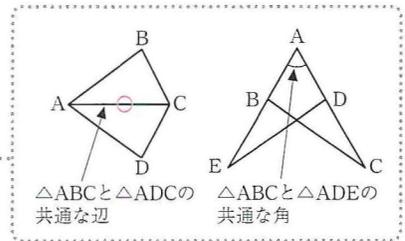
P.216 を見て教科書通りに赤ペンで書き写し、その表現で暗記しよう（使っている教科書は先生に確認しよう）。

① 三角形の合同条件

- ① 3組の辺がそれぞれ等しい
- ② 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい
- ③ 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい

② 合同な三角形のみつけ方

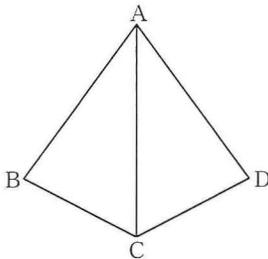
- ① 問題に書いてある条件を図にかき入れる。
- ② 合同条件にあてはまるように、等しい辺や角を見つけ、図にかき入れる。
  - ・ 三角形が重なっているときは 共通な辺や共通な角
  - ・ 平行線があるときは 錯角や同位角
  - ・  $\sphericalangle$  があるときは 対頂角



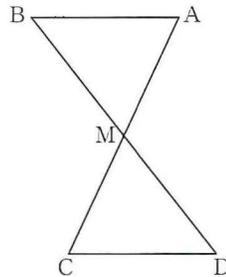
## Warm Up

下の図で合同な三角形をみつけ、記号 $\equiv$ を使って表しなさい。また、そのときに使った合同条件を書きなさい。

(1)  $AB=AD$ ,  $BC=DC$



(2)  $BM=DM$ ,  $BA \parallel CD$



**解説** 等しい辺や角は必ず図にかき入れる。

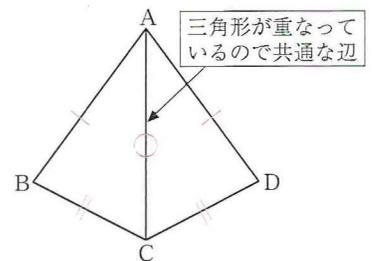
(1) 問題より,  $AB=AD$

$$BC=DC$$

共通な辺なので,  $AC=AC$

よって,  $\triangle ABC \equiv \triangle ADC$  (対応する頂点の順に書く)

合同条件は, 3組の辺がそれぞれ等しい



(2) 問題より,  $BM=DM$

$BA \parallel CD$  で, 錯角は等しいので,

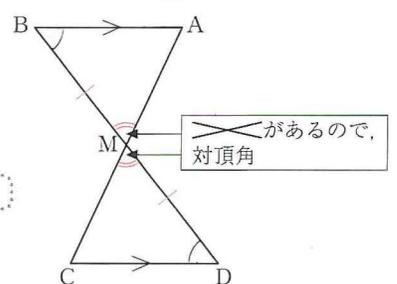
$$\angle ABM = \angle CDM$$

対頂角は等しいので,  $\angle AMB = \angle CMD$

よって,  $\triangle ABM \equiv \triangle CDM$  (対応する頂点の順に書く)

合同条件は,

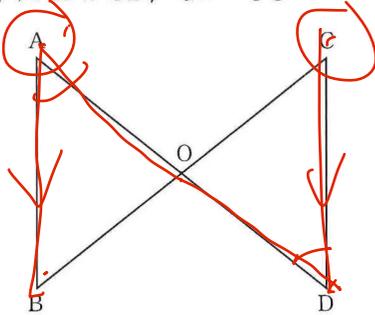
1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい



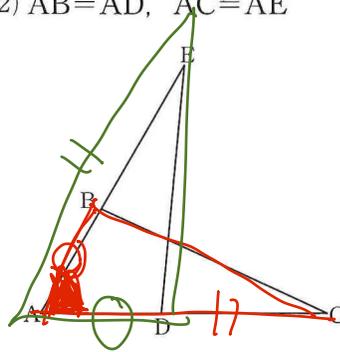
## Try

下の図で合同な三角形をみつけ、記号 $\cong$ を使って表しなさい。また、そのときに使った合同条件を書きなさい。

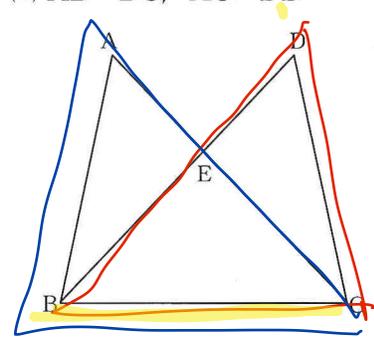
(1)  $AB \parallel CD, OB=OC$



(2)  $AB=AD, AC=AE$



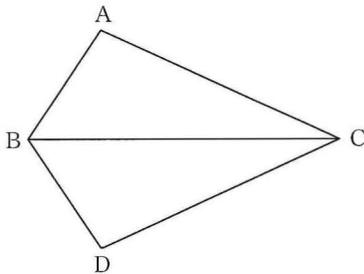
(3)  $AB=DC, AC=DB$



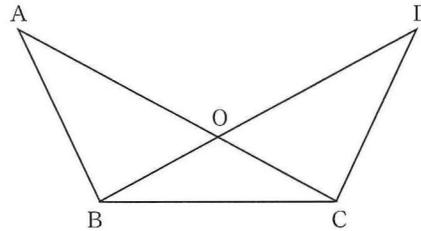
## Exercise

下の図で合同な三角形をみつけ、記号 $\cong$ を使って表しなさい。また、そのときに使った合同条件を書きなさい。

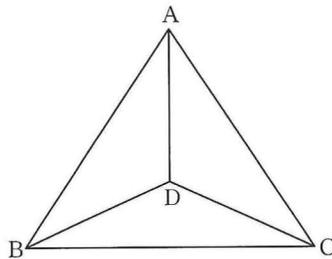
(1)  $AB=DB, AC=DC$



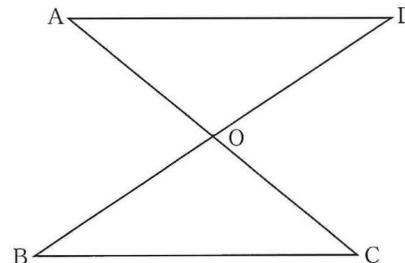
(2)  $AB=DC, \angle ABC = \angle DCB$



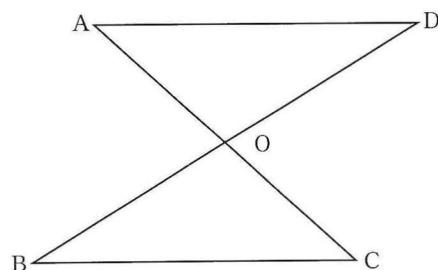
(3)  $AB=AC, BD=CD$



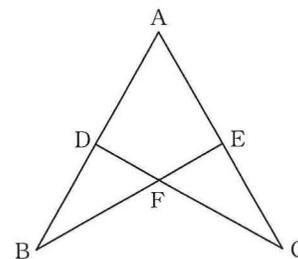
(4)  $AD \parallel BC, AO=CO$



(5)  $AD \parallel BC, AD=BC$

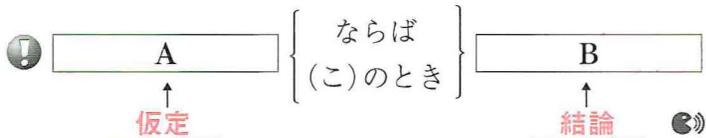


(6)  $AB=AC, AD=AE$



# 4-8 仮定と結論

## Point!



### ! 三角形の合同の考え方

- ① まず、仮定を図の中にかき入れる。
- ② 合同条件にあてはまるように、等しい辺や角を見つけ、図にかき入れる。
  - ・ 三角形が重なっているときは、共通な辺や共通な角
  - ・ 平行線があるときは、錯角や同位角
  - ・  $\sphericalangle$  があるときは、対頂角

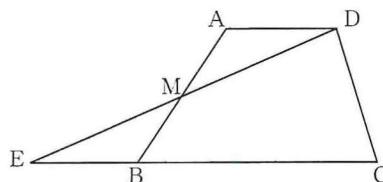
## Warm Up

次の問いに答えなさい。

(1) 次のことがらの仮定と結論を答えなさい。

- ①  $\triangle ABC \cong \triangle PQR$  ならば、 $\angle ABC = \angle PQR$       ② 正方形の4つの内角は等しい。

(2) 右の図は、 $AD \parallel BC$  の台形  $ABCD$  で、 $M$  は辺  $AB$  の中点である。また、直線  $DM$  と直線  $BC$  の交点を  $E$  とする。このとき、 $\triangle AMD \cong \triangle BME$  となる。次の問いに答えなさい。



- ① 仮定と結論を式で表しなさい。
- ②  $\triangle AMD$  と  $\triangle BME$  は合同である。このときの合同条件を答えなさい。

**解説** (1) ① 仮定： $\triangle ABC \cong \triangle PQR$     結論： $\angle ABC = \angle PQR$

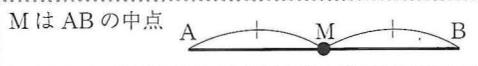
② 仮定：正方形    結論：4つの内角は等しい

「ならば」を入れて考える  
正方形ならば4つの内角は等しい

(2) ① 問題文の、「このとき」の前の部分からわかることが仮定。

仮定： $AD \parallel BC$

$AM = BM$



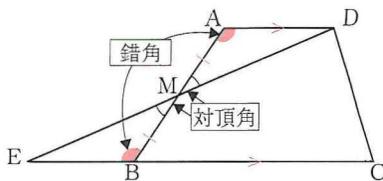
結論： $\triangle AMD \cong \triangle BME$

② 仮定より、 $AM = BM$

$AD \parallel BC$  で、錯角は等しいので、 $\angle MAD = \angle MBE$

対頂角は等しいので、 $\angle AMD = \angle BME$

よって、1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい。



## Try

次の問いに答えなさい。

(1) 次のことがらの仮定と結論を答えなさい。

①  $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$  ならば,  $AB=DE$

②  $x$  が9の倍数ならば,  $x$  は3の倍数である。

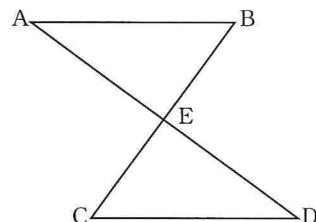
③  $\triangle ABC$  で,  $\angle A=90^\circ$  のとき  $\angle B+\angle C=90^\circ$

④ 正三角形の3つの内角は等しい。

(2) 右の図で,  $AB \parallel CD$ ,  $AB=DC$  のとき  $\triangle ABE \equiv \triangle DCE$  となる。次の問いに答えなさい。

① 仮定と結論を式で表しなさい。

②  $\triangle ABE$  と  $\triangle DCE$  は合同である。このときの合同条件を答えなさい。



## Exercise

次の問いに答えなさい。

(1) 次のことがらの仮定と結論を答えなさい。

①  $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$  ならば,  $\angle BAC = \angle EDF$

② 四角形  $ABCD \equiv$  四角形  $EFGH$  ならば,  $\angle B = \angle F$

③  $a=b$  ならば,  $a+c=b+c$  である。

④  $x=3$ ,  $y=5$  ならば,  $x+y=8$

⑤  $\triangle ABC$  で,  $\angle A=90^\circ$  ならば,  $\angle B+\angle C=90^\circ$

⑥  $\triangle ABC$  で,  $AB=AC$  ならば,  $\angle B=\angle C$

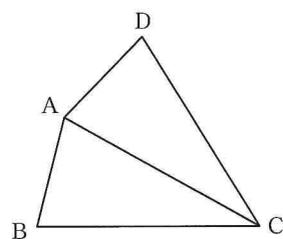
⑦ 二等辺三角形の2つの内角は等しい。

⑧ 三角形の内角の和は  $180^\circ$

(2) 右の図の四角形  $ABCD$  で,  $AB=AD$ ,  $BC=DC$  ならば,  $\triangle ABC \equiv \triangle ADC$  となる。次の問いに答えなさい。

① 仮定と結論を式で表しなさい。

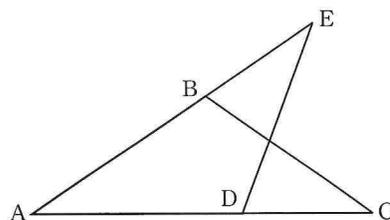
②  $\triangle ABC \equiv \triangle ADC$  の合同条件を答えなさい。



(3) 右の図で,  $AE=AC$ ,  $AD=AB$  のとき,  $\triangle AED \equiv \triangle ACB$  である。次の問いに答えなさい。

① 仮定と結論を式で表しなさい。

②  $\triangle AED \equiv \triangle ACB$  の合同条件を答えなさい。



## Point!

### ! 証明をするための準備

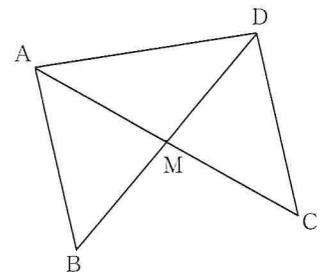
- ・まず、仮定を図の中にかき入れる。
- ・次に合同条件にあてはまるように、等しい辺や角を見つけ、図にかき入れる。
  - ・三角形が重なっているときは、共通な辺や共通な角
  - ・平行線があるときは、錯角や同位角
  - ・ $\sphericalangle$  があるときは、対頂角  $\odot$

### ! 三角形の合同を証明する手順

- ① どの図形について証明するのか書く。  
 $\triangle ABC$  と  $\triangle DEF$  の合同を証明するとき →  $\triangle ABC$  と  $\triangle DEF$  において から始める。
- ② 「仮定より」「対頂角は等しいので」など、理由をつけて等しい辺や角を書く。
- ③ 合同条件と結論 を書く。  $\odot$

## Warm Up

右の図で、点 M は線分 AC の中点で、 $AB \parallel DC$  ならば、 $\triangle ABM \equiv \triangle CDM$  である。次の問いに答えなさい。



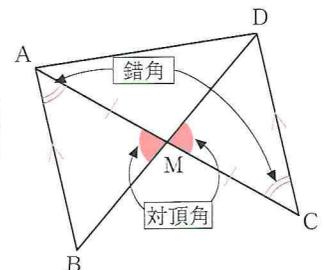
(1) 仮定と結論を式で表しなさい。

(2)  $\triangle ABM \equiv \triangle CDM$  であることを証明しなさい。 **よくあるまちがい**

**解説** (1) 仮定： $AM=CM, AB \parallel DC$   $\bullet$  ..... 「ならば」の前  
 結論： $\triangle ABM \equiv \triangle CDM$   $\bullet$  ..... 「ならば」の後

(2) まず、仮定を図の中にかき入れる。

次に合同条件にあてはまるように、等しい辺や角を見つけ、図にかき入れる。  $\bullet$  .....  
 $\bullet$  平行線があるので、錯角や同位角  
 $\bullet$   $\sphericalangle$  があるので、対頂角



[証明]

△ABM と △CDM において、  
 仮定より、 $AM=CM$  ……①  
 $AB \parallel DC$  で、錯角は等しいので、 $\angle MAB = \angle MCD$  ……②  
 対頂角は等しいので、 $\angle AMB = \angle CMD$  ……③  
 ①、②、③より、1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので、  
 $\triangle ABM \equiv \triangle CDM$

① どの図形について証明するかを書く

② 理由をつけて等しい辺や角を書く

③ 合同条件と結論を書く

よくあるまちがい

△ABM と △CDM において、  
 $AM=CM$  ……①  
 $AB \parallel DC$  で、錯角は等しいので、  
 $\angle MCD = \angle MAB$  ……②  
 対頂角は等しいので、 $\angle AMB = \angle DMC$  ……③  
 ①、②、③より、1組の辺とその両端の角が等しいので、  
 $\triangle ABM \equiv \triangle CDM$

等しい理由の「仮定より」を書いていない

左辺には△ABMのことを、右辺には△CDMのことを書いていない

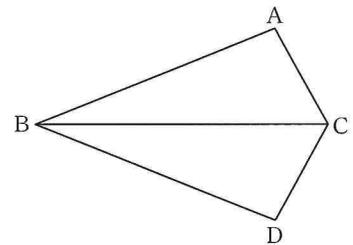
対応する頂点の順に書いていない

合同条件の文が正しくない「それぞれ」が抜けている

Try

次の問いに答えなさい。

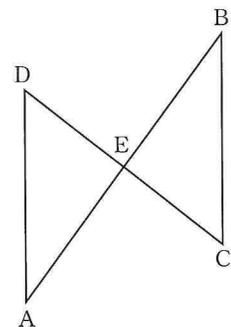
(1) 右の図で、 $AB=BD$ 、 $AC=CD$  ならば、 $\triangle ABC \equiv \triangle DBC$ であることを証明したい。次の□に適切なことばや式を入れなさい。ただし、証明をすべてノートに書くこと。



[証明]

□, □より, □ ……①  
 □ ……②  
 □なので, □ ……③  
 ①、②、③より、□  
 □ので, □

(2) 右の図で、点Eは線分ABの中点で、 $AD \parallel CB$ である。このとき、 $\triangle AED \equiv \triangle BEC$ であることを証明したい。次の問いに答えなさい。

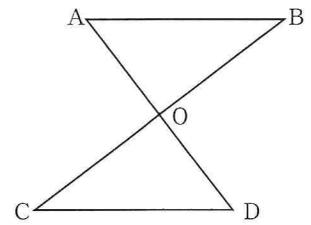


- ① 仮定と結論を式で表しなさい。
- ②  $\triangle AED \equiv \triangle BEC$ の合同条件を答えなさい。
- ③  $\triangle AED \equiv \triangle BEC$ であることを証明しなさい。

## Exercise

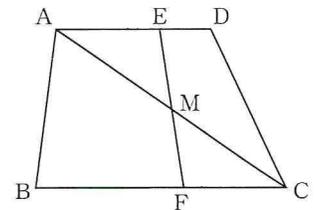
次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図で、点Oは線分AD, BCの中点である。このとき、 $\triangle ABO \equiv \triangle DCO$  となることを証明したい。次の問いに答えなさい。



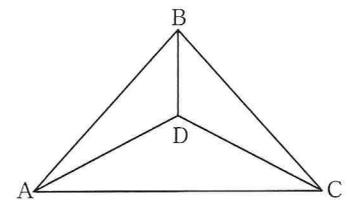
- ① 仮定と結論を式で表しなさい。
- ②  $\triangle ABO \equiv \triangle DCO$  の合同条件を答えなさい。
- ③  $\triangle ABO \equiv \triangle DCO$  であることを証明しなさい。

- (2) 右の図のような  $AD \parallel BC$  である台形の辺AD, BC上に、 $AE=CF$  となるような点E, Fをとる。対角線ACとEFの交点をMとすると、 $\triangle AME \equiv \triangle CMF$  であることを証明したい。次の問いに答えなさい。

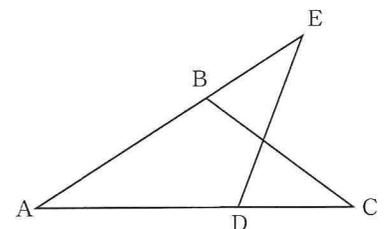


- ① 仮定と結論を式で表しなさい。
- ②  $\triangle AME \equiv \triangle CMF$  の合同条件を答えなさい。
- ③  $\triangle AME \equiv \triangle CMF$  であることを証明しなさい。

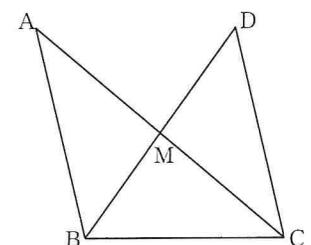
- (3) 右の図で、 $AB=BC$ ,  $AD=CD$  であるとき、 $\triangle BAD \equiv \triangle BCD$  であることを証明しなさい。



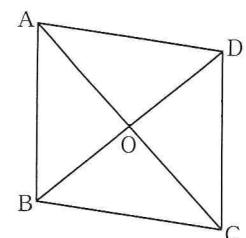
- (4) 右の図で、 $AB=AD$ ,  $AC=AE$  であるとき、 $\triangle ABC \equiv \triangle ADE$  を証明しなさい。



- (5) 右の図の $\triangle ABC$ で、Mは辺ACの中点、Dは直線BM上の点で、 $AB \parallel DC$  ならば、 $\triangle ABM \equiv \triangle CDM$  となることを証明しなさい。



- (6) 右の図で、点Oは線分ACの中点、 $\angle OAB = \angle OCD$  である。このとき、 $\triangle AOB \equiv \triangle COD$  を証明しなさい。



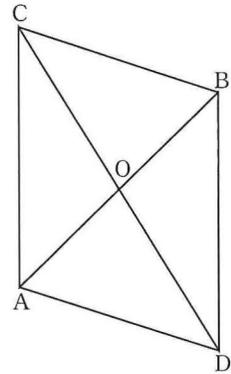
# 4-10 合同を利用した証明

## Point!

❗ 線分の長さや角の大きさが等しいことを証明するときは、**合同な図形の**  
対応する辺の長さは等しい ことや、対応する角の大きさは等しい ことを利用する。👁

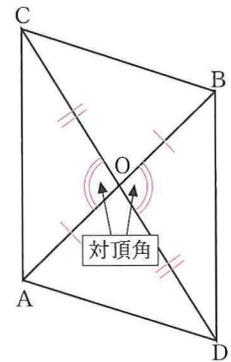
### Warm Up

右の図で、点Oは線分AB, CDの中点である。このとき、 $AC=BD$  となることを証明しなさい。



### 解説 証明をするための準備

- ・まず仮定を図の中にかき入れる。  
 $AO=BO, CO=DO$  ..... 点Oは線分AB, CDの中点
- ・証明したい辺(または角)をふくむ三角形を2つみつける。  
 $AC=BD$  を証明したいので、  
 $\triangle ACO$  と  $\triangle BDO$  の合同を利用する。
- ・合同条件にあてはまるように、等しい辺や角をみつけ、  
 図にかき入れる。



### [証明]

$\triangle ACO$  と  $\triangle BDO$  において、  
 仮定より、 $AO=BO$  .....①  
 $CO=DO$  .....②  
 対頂角は等しいので、 $\angle AOC=\angle BOD$  .....③  
 ①, ②, ③より、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、  
 $\triangle ACO \cong \triangle BDO$   
 合同な図形の対応する辺の長さは等しいので、  
 $AC=BD$  ..... 結論を書く

●... 利用する三角形の合同を証明する

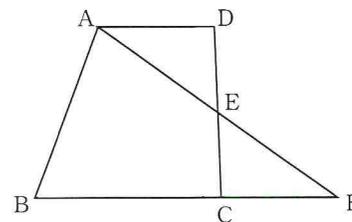
結論を書く

## Try

次の問いに答えなさい。

(1) 下の図のような  $AD \parallel BC$  である台形  $ABCD$  の辺  $DC$  の中点を  $E$  とし、線分  $AE$  の延長と辺  $BC$  の延長との交点を  $F$  とする。このとき、 $AE=FE$  となることを証明したい。これについて、次の問いに答えなさい。

- ① 仮定と結論を式で表しなさい。
- ② 次のア～クをうめて、証明を完成させなさい。



[証明]

$\triangle AED$  と  $\triangle$   において、

仮定より、 $DE =$   ……①

は等しいので、 $\angle AED = \angle$   ……②

$AD \parallel BC$  で  は等しいので、 $\angle ADE = \angle$   ……③

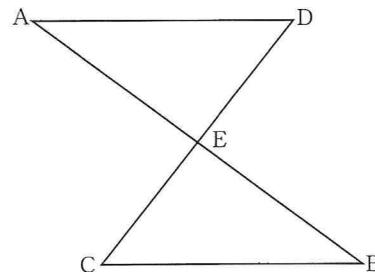
①, ②, ③より、 ので、

$\triangle AED \equiv \triangle$

ので、 $AE=FE$

(2) 右の図は、線分  $AB$  と  $CD$  の交点を  $E$  として、 $EA=EB$ 、 $AD \parallel CB$  となるようにかいたものである。このとき、 $ED=EC$  となることを証明したい。次の問いに答えなさい。

- ① 仮定と結論を式で表しなさい。
- ② どの三角形とどの三角形の合同を利用すればよいか答えなさい。
- ③ 証明しなさい。



## Exercise

次の問いに答えなさい。

(1) 下の図で、 $AB \parallel CD$ ,  $AB=CD$  ならば、 $AO=DO$  となることを証明したい。次の問いに答えなさい。

- ① 仮定と結論を式で表しなさい。
- ② 次のア～キをうめて、証明を完成させなさい。

[証明]  $\triangle AOB$  と  $\triangle$   において、

仮定より、 $AB=DC$  ……①

$AB \parallel CD$  で、 は等しいので、

$\angle ABO = \angle$   ……②

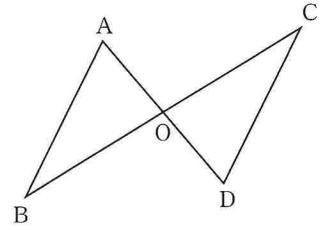
$\angle BAO = \angle$   ……③

①, ②, ③より、 がそれぞれ等しいので、

$\triangle AOB \cong \triangle$

合同な図形の対応する辺の長さは等しいので、

=



(2) 下の図で、 $AB=AD$ ,  $\angle BAC = \angle DAC$  ならば、 $BC=DC$  であることを証明したい。次の問いに答えなさい。

- ① 仮定と結論を式で表しなさい。
- ② 次のア～ケをうめて、証明を完成させなさい。

[証明]  $\triangle ABC$  と  $\triangle$   において、

より、 $AB =$   ……①

$\angle BAC = \angle$   ……②

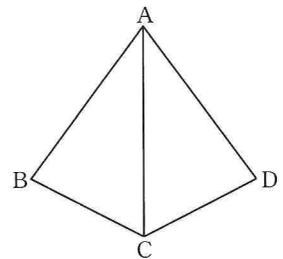
な辺だから、 $AC =$   ……③

①, ②, ③より、 ので、

$\triangle ABC$    $\triangle$

合同な図形の対応する辺の長さは等しいので、

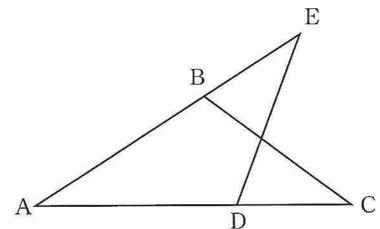
$BC =$



(3) 右の図で、 $AB=AD$ ,  $\angle ABC = \angle ADE$  のとき、 $BC=DE$  となる。

次の問いに答えなさい。

- ① 仮定と結論を式で表しなさい。
- ② どの三角形とどの三角形の合同を利用すればよいか答えなさい。
- ③ 証明しなさい。



(4) 右の図で、 $AC=BD$ ,  $BC=AD$  ならば、 $\angle ACB = \angle BDA$  である。

次の問いに答えなさい。

- ① 仮定と結論を式で表しなさい。
- ② どの三角形とどの三角形の合同を利用すればよいか答えなさい。
- ③ 証明しなさい。

